NS-PS-V-533(0)

防犯機器

ネットランチャー®カートリッジ

Type Ⅱ
Type Ⅱ-S（ひきヒモ付）

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠ ご使用になる前に

- ご使用前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みください。
- 警告・指示事項をしっかりと守ってください。
- 本製品は国内用です。日本国内でのみご使用ください。
- この取扱説明書は、すぐに取り出せる所定の場所に大切に保管し、必要に応じて再読してください。

＊1"ネットランチャー"は、日本工機株式会社の登録商標です。

主な特徴

本製品（ネットランチャー®カートリッジ）は、カートリッジ交換式のネットランチャー®にご使用いただけます。

対応製品

本製品（ネットランチャー®カートリッジ）は、次の対応製品で、ご使用いただけます。（2007年12月現在）

Type Ⅱ ： ネットランチャー® AL
ネットランチャー® AL Type Ⅱ
ネットランチャー® AL Type Ⅱ-S

Type Ⅱ-S ： ネットランチャー® AL
ネットランチャー® AL Type Ⅱ
ネットランチャー® AL Type Ⅱ-S

Type Ⅱの機能

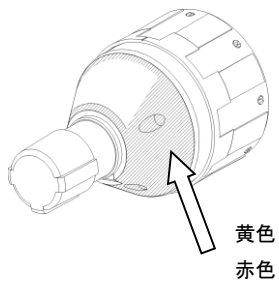
Type Ⅱは、対応するネットランチャー®に装着し、作動操作をすることによって、約3．2m四方の捕獲ネットを前方に放出することができます。

Type Ⅱ-Sの機能

Type Ⅱ-Sは、対応するネットランチャー®に装着し、作動操作をすることによって、約3．2m四方の捕獲ネットを前方に放出し、カートリッジに連結されたヒモを引くことにより、捕獲ネットを袋（巾着）状にすることができます。

Type ⅡとType Ⅱ-Sの見分け方

矢印で示す部品の色で、見分けることができます。



黄色 ： Type Ⅱ
赤色 ： Type Ⅱ-S

⚠ 安全のために

本製品（ネットランチャー®カートリッジ）は、犯罪の未然防止、犯行抑止のために、ネットを急激な化学反応によって展開する防犯機器です。

本製品を、安全に正しくご使用いただくために、ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよく読み、その指示に従ってください。

注意表示区分

本書で使用する警告用語は、取扱いを誤った時に生じる危険度の高さ（または被害程度の大きさ）により、それぞれ次に示す「危険」「警告」「注意」「留意」の4段階に区分しています。

⚠危 険	誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う。
⚠警 告	誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う恐れがある。
⚠注 意	誤った取扱いをすると、軽度の障害を負う恐れがある。
留 意	誤った取扱いをすると、製品の故障や早期寿命を招く。

備考： 重傷とは、失明、けが、火傷、感電、骨折などにおいて、後遺症が出たり、治療のため入院や長期の通院を要するものをいう。

安全アラート・シンボル

⚠⚠ ： 安全アラート・シンボル

この記号が付いている警告を守らないと、人身事故が発生する可能性があります。
人身事故を回避するために、この安全アラート・シンボルが付いている警告に従ってください。

⚠ 危 険

本製品は取扱いを誤ると、突然、内部のネットが展開し、失明などの重大な人身事故を招く恐れがあります。下記の指示事項を必ず守ってください。

子供の手の届かない場所に保管してください。
誤った操作による重大な人身事故の原因となります。

カートリッジのネットカバー側はいかなる場合も絶対にのぞかない。また、不必要に人に向けない。
誤って装置が作動した場合、失明やけがの原因となります。

ネットランチャー本体の作動スイッチには不用意に触れない。
誤って装置が作動した場合、失明やけがの原因となります。

カートリッジ取付・交換時以外は、保護キャップを外さない。
未組立て品や、予備カートリッジの管理にはご注意ください。

カートリッジ取付・交換の際は、周囲に人がいないこと、スイッチカバーが閉まっていることを確認してください。
誤操作によりネットが展開し、けがなどの原因となります。

絶対に分解や改造、修理をしない。
誤作動による失明や火災などの原因となります。万一、正常な使用方法で作動スイッチを押してもネットが展開しない場合や、誤って落下させた場合などは、使用を中止し、弊社にご相談ください。
ご自分での修理は危険です。絶対におやめください。

未使用品を火中へ投下しない。
火災や火傷の原因となります。

⚠ 警 告

失明や火災事故を防ぐため、次のことを守ってください。

火気を近づけない。
火災の恐れがあります。

カートリッジは取付時以外に、不用意に触らない。
誤って装置が作動した場合、失明やけがの原因となります。

強力な磁気及び電波のある場所で使用しない。
誤作動を起こしてけがの原因となることがあります。

電池取付・交換、カートリッジ交換するときは、異物を入れない。
誤作動を招く装置の故障や感電、ショートの原因となります。

本製品に衝撃を与えたり、上に重たいものを置いたりしない。
誤作動を起こしてけがの原因となることがあります。

雨天・強風時（悪天候）に屋外で使用したり、水をかけたり、濡らしたりしない。
本製品は防水・防滴構造ではありません。誤作動や性能異常を起こす恐れがあります。

⚠ 注 意

本製品を動物に向けて使用しない。
動物にネットを絡ませてけがをさせたりすると、処罰される場合があります。

ネットを外す際は、無理に引っ張らない。
けがをする恐れがあります。

留 意

いざという時に、本製品が作動しない恐れがありますので次のことを守ってください。

高温（真夏の車内等）・多湿や著しい低温に放置しない。
製品の変形・機能低下などの恐れがあります。高温・多湿（温度＋40℃、湿度90%以上）な場所や、著しい低温（温度－10℃以下）の場所は避けて、保管してください。周囲温度－10℃～＋40℃で保管してください。

ネットランチャー本体の電池チェックは定期的（月に1回）に行う。
非常時に確実に作動させるために、月に1回電池チェックを行ってください。

使用期限（購入後4年）を過ぎたら使用しない。
いざという時に作動しない恐れがあります。

ネットカバーを外さない。
本製品が正常に作動しなくなる恐れがあります。

その他のお知らせ事項

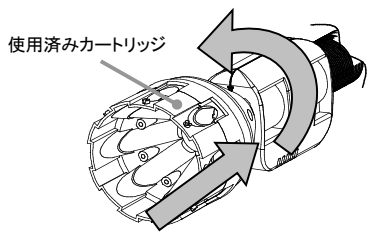
- 本製品（ネットランチャー®カートリッジ）のType Ⅱ-S（ひきヒモ付）は、ひきヒモを取り付けたことで、従来のネットを展開させる機能に、ひもを引っ張りネットを袋状にする効果を持たせましたが、ご使用状況によっては袋状にならない場合があります。あらかじめご了承の上、ご使用ください。
- 本製品の他者への販売、あるいは譲渡をしないでください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することを禁止します。
- 本製品及び本書は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- 本書を紛失された場合は、すぐに弊社までご請求ください。

免責事項

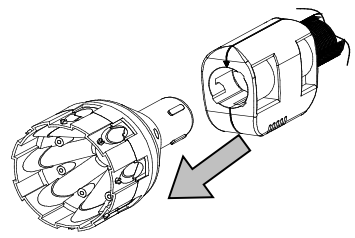
- 本製品は、犯罪の未然防止、犯行抑止を目的としており、捕獲は目的としておりません。不適切な使用によって生ずる、あらゆる事故、損害に対して、弊社は、その責任を負いません。
- 本製品は、絶対に分解・改造しないでください。分解・改造によって生ずる、あらゆる事故、損害に対して、弊社は、その責任を負うものではありません。
- ネットは不審者の動き等によって、複雑に絡み合います。ネットを外すことによって生ずる、あらゆる事故、損害に対して、弊社は、その責任を負いません。

使用前の準備（取り付け）

1 使用済みカートリッジをグリップに押し込み、左に45度回す。

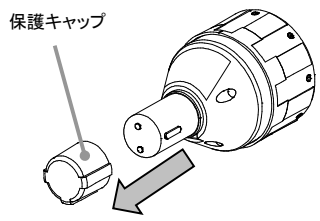


2 使用済みカートリッジをグリップから引き抜く。

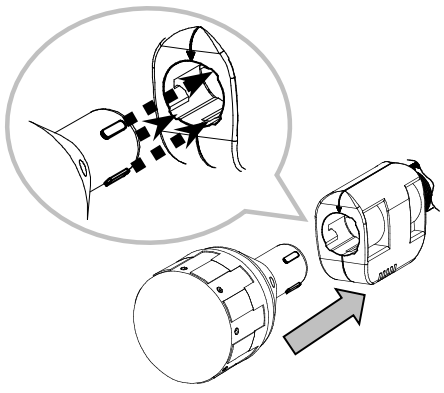


使用済みカートリッジは、『燃えないゴミ』として、各地方自治体のゴミ分別区分に従って廃棄してください。

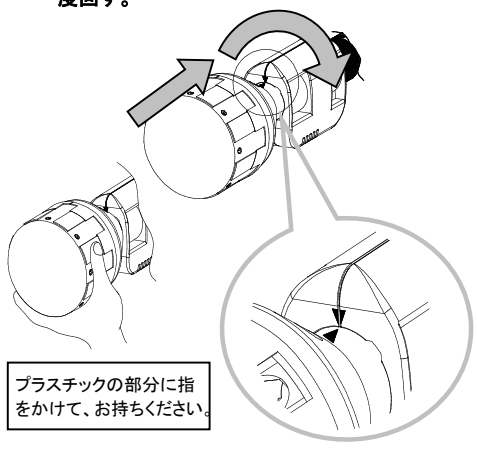
3 カートリッジの保護キャップを外す。



4 カートリッジの3つの凸部と、グリップの3つの挿入溝の位置を合わせて挿入する。



5 カートリッジをグリップに押し込み、カートリッジとグリップの▲マーク位置が合うまで右に45度回す。



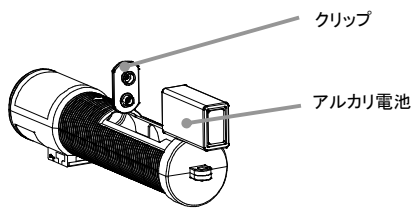
プラスチックの部分に指をかけて、お持ちください。

⚠ 警 告

- カートリッジの取り付け・交換の際は、周囲に人がいないこと及びネットランチャー本体のガードカバーが閉まっていることを確認してから行ってください。
- カートリッジの端子に触ったり、端子への電気的接触をしないでください。
- カートリッジを取り付けるときは、電池（電気）や携帯電話（電波）などと一緒に取り扱わないでください。
- カートリッジを取り付けるときは、異物が入らないように注意してください。
- 濡れた手でカートリッジの取り付け・交換を行わないでください。

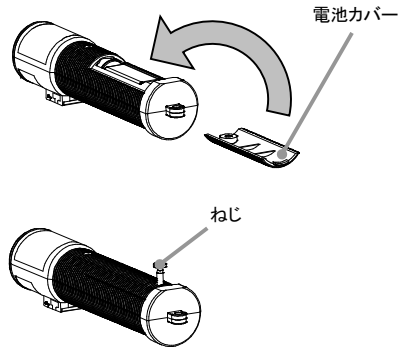
使用前の準備（本体の準備）

1 アルカリ電池をクリップに接続する。



必ず、006P角型アルカリ電池（9V）を使用してください。本体ご購入時に付属の電池はモニター用です。電池チェックを行い、ランプ不点灯の場合は、電池交換を行ってください。

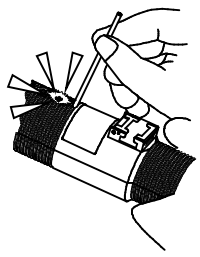
2 電池カバーを取り付け、ねじを締める。



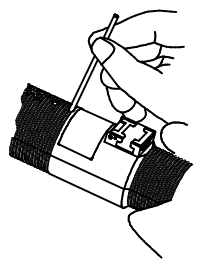
3 電池チェックスイッチを押す。

4 ランプ（緑色）が点灯するか確認する。

1秒以上ランプが点灯すれば、正常です。



ランプが点灯しない場合は、新しいアルカリ電池で電池交換をやり直してください。
それでも点灯しない場合は、弊社にご相談ください。



使用する電池に関する注意

- マンガン電池では作動しません。
- 必ず、アルカリ電池を使用してください。
- 使用期限の経過した電池は、使用しないでください。（使用期限は、電池の底部等に記載されております）
- 推奨するアルカリ電池は、下表の通りです。

製造メーカー	ブランド名	型　式
松下電器産業（株）	Panasonic	6LR61
FDK（株）	FUJITSU	6LR61
ソニー（株）	SONY	6LR61（日本製）
三洋電機（株）	SANYO	6LR61

- 装置の確実な作動を得るため、下表に記載した頻度で電池交換をお願いします。
- 電池残量ランプが点灯する場合であっても、下表に記載した頻度で電池交換をお願いします。

商品名	交換頻度
ネットランチャー® AL	■ 前回の電池交換から1年を経過した場合。 ■ または、電池の使用期限を経過した場合。
ネットランチャー® AL Type Ⅱ	
ネットランチャー® AL Type Ⅱ-S	

⚠警 告

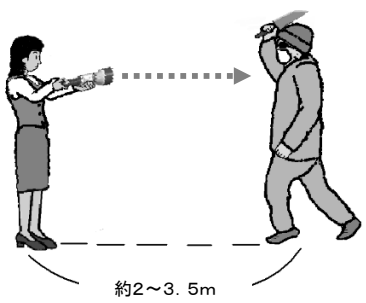
- 電池の取り付け・交換する時は、周囲に人がいないこと及びネットランチャー本体のガードカバーが閉まっていることを確認してから行ってください。
- 濡れた手で電池の取り付け・交換は行わないでください。
- 電池を取り付けるときは、異物が入らないように注意してください。
- 電池チェックランプが不点灯であっても、ネットランチャー本体の作動スイッチは押さないでください。

留 意

- 必ず、アルカリ電池を使用してください。
- 電池接続は、＋・－極を十分確認の上、確実に行ってください。
- クリップは、無理に引っ張らないでください。
- 電池チェックは、定期的（月に1回）に行ってください。
- 電池チェックランプが不点灯の場合は、直ちに電池交換を行ってください。
- 電池チェックランプを長時間点灯し続けないでください。

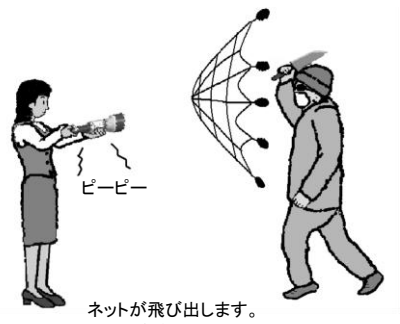
ご使用方法（Type Ⅱ）

1 ネットランチャー本体を両手でしっかり持ち、水平に構えて標的の胸元に狙いを定める。



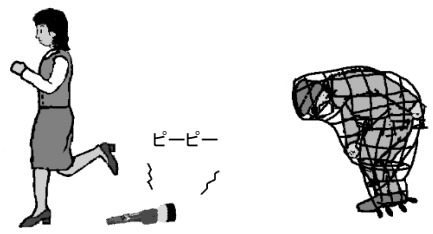
カートリッジ部を持たないでください。
（指をはさみ、けがをします）

2 ガードカバーを開け、ネットが展開するまで作動スイッチを押し続ける。



ネットが飛び出します。
また、ブザーが鳴り出します。

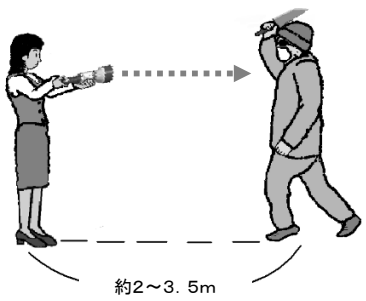
3 ネットが標的にかかったら、ネットランチャーを置いて逃げる。



ネットが展開した後も、ブザーは鳴り続けます。

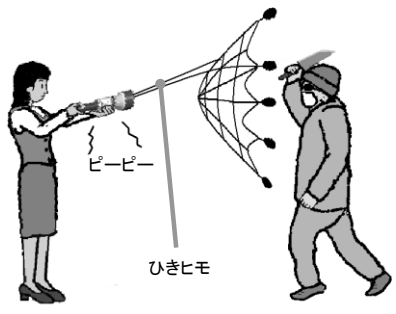
ご使用方法（Type Ⅱ-S）

1 ネットランチャー本体を両手でしっかり持ち、水平に構えて標的の胸元に狙いを定める。



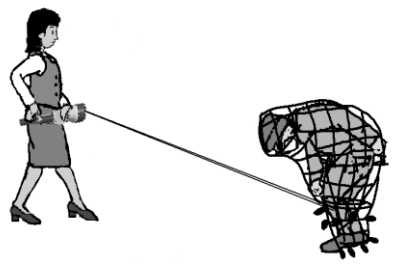
カートリッジ部を持たないでください。
（指をはさみ、けがをします）

2 ガードカバーを開け、ネットが展開するまで作動スイッチを押し続ける。



ネットと一緒にヒモも飛び出します。
また、ブザーが鳴り出します。

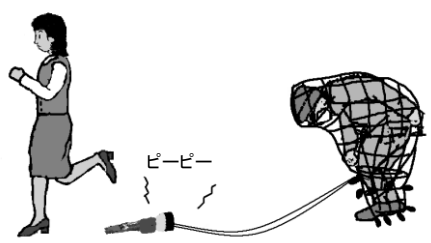
3 ネットが標的にかかり、余裕があれば、ネットランチャーを持ったままヒモがまっすぐ伸びるまで引っ張る。



ヒモを引っ張った後は、無理せずお逃げください。

ヒモを素手で持たないでください。
（手が切れて、けがをします）

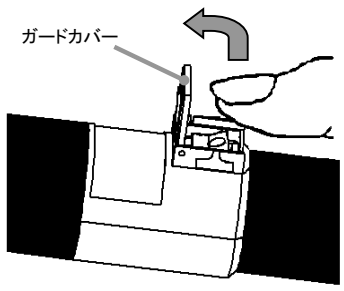
4 余裕がない場合、及びヒモを引っ張った後は、ネットランチャーを置いて逃げる。



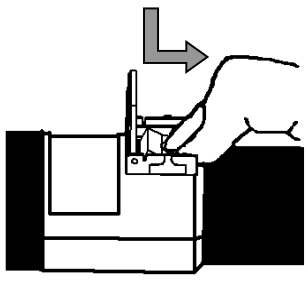
ネットが展開した後も、ブザーは鳴り続けます。

作動スイッチの押し方

1 ガードカバーを持ち上げる。



2 作動スイッチの斜面部を手前に引くように押す。



いざという時、スイッチ操作を確実にできるように、スイッチ操作の練習をしていただくことをお奨めいたします。
（練習時は、必ず電池をはずしてください）

作動スイッチを正しく押していただくための目安として、黄色シールが貼ってありますが、ずれたり、はがれたりすることがあります。

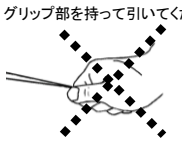
⚠警 告

- 使用時以外は、ガードカバーを開けないでください。
- 雨天・強風時（悪天候）に屋外で使用したり、水をかけたり、濡らしたりしないでください。

⚠注 意

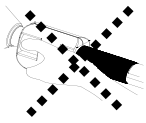
- 転倒しないよう両手でしっかり握り、できるだけ安定した足場、体勢で使用してください。
- 使用する際は、カートリッジを持たないでください。
（装置の性能異常を起こしたり、ネット展開の反動で指をはさんで、けがの原因となります。）

- ヒモを引っ張る際は、素手で直接ヒモを持たないでください。
（手や指が切れる原因となります。グリップ部を持って引いてください。）



留 意

- ネット展開後は、ブザー部から手を離してください。
（ブザー部のスリットを塞いだままですと、音が小さくなり、ブザーの効果がえられません。）



- ブザーを止める場合は、電池を外してください。

保管について

置いてはいけない場所

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因になります。

- 直射日光の当たる場所。
- 激しい振動のある場所。
- 強力な磁気及び電波のある場所。
- 落下・転倒の恐れのある不安定な場所。
- 熱器具等の火気の近く。
- 水濡れの恐れのある場所。
- 著しい低温の場所。

⚠警 告

- 屋内に保管してください。
- 高温・多湿（温度＋40℃以上、湿度90％以上）な場所や、著しい低温（温度－10℃以下）の場所は避け、周囲に火気がない場所に保管してください。

廃棄について

未使用品の廃棄について

未使用品を廃棄する場合は、訓練などで使用してから廃棄してください。

- 使用済みのネットランチャー本体を廃棄する際は、電池を取り外してください。
- ネットランチャー本体及びカートリッジは、『燃えないゴミ』として、各地方自治体のゴミ分別区分に従って廃棄してください。
- 電池は、ショートするのを防止するため、＋・－端子をテープ等で絶縁し、各地方自治体のゴミ分別区分に従って廃棄してください。
- 未使用品を火中へ投入しないでください。
- 未使用品を廃棄する場合は、弊社にご相談ください。

⚠危 険

- 未使用品を火中へ投入しないでください。火災や火傷の原因となります。

トラブルクリニック

トラブル時の対応について

トラブルが発生した時は、次の点検をしてください。

こんなときは	つぎのようにしてください。
電池チェックスイッチを押してもランプが点灯しない。	■ 電池の＋・－を確認してください。 ■ 電池が確実にクリップと接続されているか確認してください。 ■ 電池を新しいアルカリ電池に交換してください。
電池チェックスイッチを押してもすぐにランプが消えた。	■ 30秒間放置後、再度電池チェックスイッチを押してもランプが点灯しない場合は、新しいアルカリ電池と交換してください。 ■ 1秒以上点灯すれば、ご使用いただけます。
電池チェックスイッチを押して、ランプが点灯するにもかかわらず、装置が作動しない。	■ ネットランチャー本体とカートリッジを接続し直してください。
ブザーの音が小さい。	■ ブザー部を塞いでいるものを取り除いてください。
ブザーが止まらない。	■ 電池を取り外してください。

こんなときは	つぎのようにしてください。
上記の処置で改善されない場合。	■ 直ちに使用を中止し、すぐに電池を取り外してください。 ■ その後、弊社にご相談ください。
水に濡れた場合。	
水中に落とした場合。	
床に落とした場合。	
変形あるいは、破壊した場合。	
ネットカバーが外れた場合。	

⚠危 険

- 絶対に分解や改造、修理をしないでください。誤作動による火災や失明などのけがの原因となります。

⚠警 告

- 点検、処置中のいかなる場合でも、作動スイッチは押さないでください。装置が作動することにより、失明やけがの原因となります。

保証とアフターサービス

保　証

- この製品には、保証書が添付されています。
- 所定事項の記入及び記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、ご購入日より4年間です。

アフターサービス

- 調子が悪い時は、この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも具合の悪い時は、弊社サービス窓口にご相談ください。

サービス窓口のご案内

日本工機株式会社

〒108-0014　東京都港区芝5-26-16
Mita S-Garden 3 階

TEL　03－3436－1222
FAX　03－3433－2630
E-mail　info@nippon-koki.co.jp
受付時間　9時～17時　（土日・祝日を除く）

電話のおかけ間違いにご注意ください。

主な仕様

Type Ⅱ

型　番	VVC－1－404
ネット寸法	3．2m×3．2m
ネット飛翔距離	2～3．5m
使用温湿度範囲	－10℃～40℃（湿度90％以下） （ただし、水濡れ、結露、凍結時は除く）
保管温湿度範囲	－10℃～40℃（湿度90％以下）
外形寸法	φ100mm×173mm
質　量	約630g
同梱物	取扱説明書（1） 保証書（1）

本製品の外観及び仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

Type Ⅱ-S

型　番	VVC－1－502
ネット寸法	3．2m×3．2m
ネット飛翔距離	2～3．5m
使用温湿度範囲	－10℃～40℃（湿度90％以下） （ただし、水濡れ、結露、凍結時は除く）
保管温湿度範囲	－10℃～40℃（湿度90％以下）
外形寸法	φ100mm×173mm
質　量	約635g
同梱物	取扱説明書（1） 保証書（1）

本製品の外観及び仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

製造・販売元

日本工機株式会社
〒108-0014 東京都港区芝 5-26-16
Mita S-Garden 3 階